すみだ

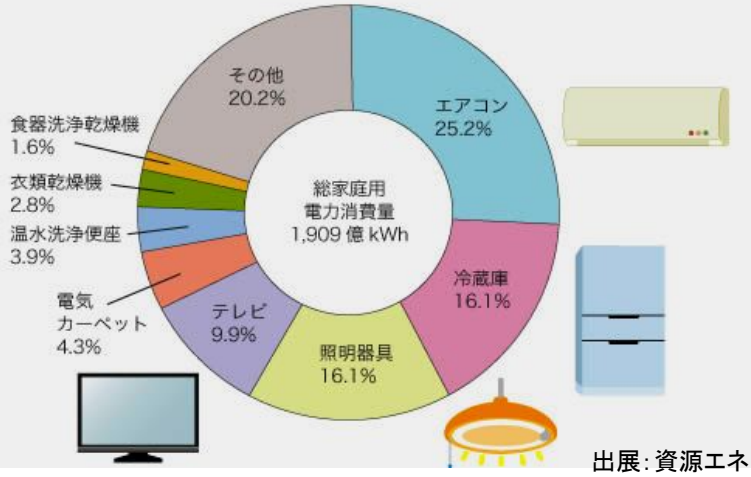
平成２３年５月発行　第５４号

墨田区消費者ニュース

家庭で省エネ・節電を実践しましょう。

電力需要のピーク時間帯は、夏場は夕方ではなく１３時から１６時となります。

家電製品別の消費電力の比較



出展：資源エネルギー庁　平成16年度電力需給の概要

家庭の消費電力量のウェイトをみてみます。一番大きいのがエアコンで、約 1/4 を占めています。

以下、冷蔵庫、照明器具、テレビの順番となっており、この4項目で家庭の電力消費の約7割を占めています。

これら消費電力量の大きい機器の対策が重要です。

家庭でできる節電⑦つのポイント！！

①　照明で節電！

（６０W形電球形蛍光ランプ、白熱電球の場合）

点灯時における消費電力量増加は非常に小さく、再点灯までの時間がわずか１分でも、一度消灯するほうが省エネとなります。

（ＬＥＤ照明）

白熱電球よりも低い消費電力で発光し、蛍光灯よりも長寿命です。価格は従来品より高いものの、格段に省エネとなります。

②　冷蔵庫で節電！

（４００リットルクラスの場合）

冷蔵強度を「強」から「中」に変更したときの省エネ効果は平均で１１％となります。

冷蔵庫いっぱいに詰め込んだ場合に比べ、半分ほどの量にした場合、使用電力を平均で8%削減できます。

③ トイレで節電（温水式便座）！

便座のふたを閉めることによる省エネ効果は大きく、貯湯式で11%、瞬間式で19%の削減効果があります。

便座部及び加熱部の両設定を「中」から「低」にすると、貯湯式で14%、瞬間式で12%消費電力を削減できます。

④ エアコンで節電！

（2．2キロワット6畳用の場合）

エアコン使用時の設定温度を1度上げることにより、10%の消費電力を削減できます。

⑤ ガス温水機器、 ＴＶ等映像、 音響機器等

家庭の消費電力量のうち、約 6 パーセントが待機電力です。このうちガス温水機器など給湯機器の待機電力が約 30 パーセントを占め、またパソコンなどのほか、テレビや HDD/DVD プレーヤーなど映像･音響機器の待機電力も約 25パーセントを占めます。可能な限り、これらの機器の電源オフを実践しましょう。

⑥ パソコン及びインターネット機器

パソコン不使用時にコンセントを抜いておくと、ディスクトップで14%、ノートブックで24%の省エネ効果があります。

インターネット接続機器を使用する場合、PC使用時のみ電源を入れると9割以上省エネとなります。

⑦ 生活スタイルを見直して節電！

早寝早起きのライフスタイル（朝チャレ！）
～夜間の消費電力を節電～

一家団らんで仲良く！
～皆で一つの部屋に集まり、照明･TV･エアコンを節電～

（参考）東京電力の「電気使用量のお知らせ」には、昨年同時期の使用量の記載があります。　目標⇒１５％の削減！

震災に便乗した悪質商法や詐欺にご注意下さい！

困った時はお早めにご相談を

すみだ消費者センター相談室

まずは電話でご相談ください

相談専用ダイヤル **5608-1773**

■相談日……月曜日～土曜日（土曜日は電話相談のみ）
（日曜日･祝日･祭日･年末年始はお休みです。）

■相談時間…午前9時00分～午後4時30分

■所在地…墨田区押上2-12-7-215号室　セトル中之郷内

- 東武伊勢崎線･東京メトロ半蔵門線･京成押上線･都営浅草線「押上」駅Ａ３出口徒歩３分
- 東武伊勢崎線「業平橋」駅徒歩７分
- 都営バス（墨３８）「向島三丁目」バス停前

【編集･発行】墨田区産業観光部生活経済課消費者･勤労福祉担当 〒130-8640 墨田区吾妻橋 1-23-20 電話 5608-6184